

石川県立ろう学校長

ひがし としひこ
東 寿彦



石川県立ろう学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

本校は、明治 41 年、上森捨次郎氏の私立金沢盲啞学校開設に始まり、今年で 116 年目を迎えます。県内で唯一、聴覚に障害のある幼児児童生徒のための特別支援学校で、幼稚園から高等部専攻科（3 歳から 20 歳）まで学習できる学校です。

令和 6 年度 4 月は、幼稚園 5 名、小学部 13 名、中学部 8 名、高等部 4 名、専攻科 0 名の 30 名でスタートしました。

本校の教育目標は「すすんで学び、挑戦する、たくましく心豊かな人間の育成」です。

今年度は ①教科指導の充実と専門性の継承、②共生社会の実現に向けたキャリア教育の推進、③健康で豊かな心が育つ安心・安全な学校づくり、④働きやすい学校づくり、の 4 点を重点目標に掲げ、取り組んで参ります。

本校では 2001 年（平成 13 年）度より、手話を共通のコミュニケーションとして取り入れ、幼児児童生徒の自分の考えや気持ちを伝える力、相手の気持ちや考えを理解する力を育てています。

子供たち一人一人の聞こえの実態は大きく異なりますが、それぞれの子供が主体的・対話的で深い学びを通して、それぞれの持つ可能性を最大限に引き出せるよう、コミュニケーション手段を工夫し、ICT 機器等も活用できる教師の専門性の維持向上に努めて参ります。

「きこえの相談支援センター」では、0 歳児からの乳幼児相談、小中学生の通級指導教室、サテライト教室、補聴相談等を行うとともに、専門相談員派遣を実施しています。「難聴と診断された」「呼んでも振り向かない」「会話の行き違いがある」など聞こえに疑問や不安がある方は、どうぞ連絡をお願いします。

116 年目を迎え、これまでの石川県立ろう学校の歴史と伝統を継承し、地域の皆様、医療、福祉、その他関係機関と連携を深め、新たな 1 ページを刻むべく教職員一丸となって取り組んで参りたいと思います。

今後とも、本校の教育にご理解とご協力をお願い申し上げます。